

ミニギャラリー

今月の題字



熊野第一小学校 4年
土井 美優さん

四年
本迫 涉

地

【評】 始筆に力強さがあり、一画、一画、ていねいに書くことができました。上下の余白、左右のバランスを意識し、勢いのある作品に仕上がりました。



熊野第一小学校 4年 本迫 涉さん

【評】 「不思議な魚」「こんな魚がいたら会ってみたい。」という思いをもつて描きました。明るい色で画用紙いっぱい力強く表現し、見ている人が楽しくなる作品になりました。

熊野第一小学校 4年 高路 翔大さん

町の人口と世帯数

平成27年11月30日
(前年同月比較)



(住民基本台帳)

熊野の自然 (316)

サカキ

(サカキ科)



「榊(サカキ)」という字は、漢字ではなく我が国の国字です。神事に用いる木の意で作られ、古くは神事に用いる常緑樹の総称でした。榊の名がこの木に固定したのは、滑らかな厚い葉が左右2列に整然と互生する美しさが好まれたようです。サカキの語源は「栄え木」で、冬も青々と茂り栄える力のある木という意味です。花期は6〜7月。葉腋に径約1.5cmの5弁の花を1〜4個つけます。初め白色、後に淡黄色になります。雌しべ1、雄しべは多数です。果実は晩秋黒紫色に熟し、球形で径6〜8mm。やや長

い柄があります。葉は表は深緑色、裏は淡緑色。両面無毛で側脈は目立たず、透かして見ても葉脈の網目はほとんど見えません。長さ6〜12cm。鋸歯はありません。枝先の芽が大きく、鎌の形なのが特徴です。樹皮は赤みを帯びた褐色で、小さな皮目があります。普通高さ数m径10cmほどですが、稀には高さ18m径57cmに達したものもあります。町内では、中溝の佐々木さん宅に高さ10m径38cmほどの大木がありました。枯れてしまいましたが、関東地方以西の照葉樹林などに分布します。町内には多くはありません。玉串として神事に欠かせない。うえ、神の依代よりしろ、御神体とされることもあり、神社に多く植えられています。

【写真・文】
緑花文化士 富沢由美子

県内市町発!!

おすすめイベント

ポックラツプ

【国の特別名勝三段峡×みちのく雪国文化満喫宿泊キャンペーン】

「三段峡」に「東北」の幻想的な冬夜景がやってきました。東北の小正月行事である「ミニかまくら」と「六郷カマクラ」のイルミネーションは必見です。

三段峡での宿泊利用者は県内では珍しい秋田県・青森県の冬鍋が味わえます。

時 1月15日(金)〜2月18日(木)

所 三段峡

問 安芸太田町観光協会

☎ 0826-28-1800



(商工観光課)